

この度は吹上中学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。

11月の初旬は記録的な暖かさが続きましたが、このところ急に気温が下がり、季節は一気に冬に突入した感があります。

日本の四季の良さを感じにくくなる中ではありますが、吹上中学校は開校77年目の歩みを着実に進めています。本校の三重大行事の最後を飾る音楽祭が1日(水)クレアこうのすにて行われました。また、運動部の県大会、駅伝の県大会も行われ、出場した吹中生は全力で挑みました。本番当日だけでなく、それまでの練習等も含めて何事にも「全力」で取り組むところが本校の強みです。これからの様々な経験を知恵に変え、これからの時代に必要な多様性への理解や答えのない課題にも粘り強く取り組む姿勢を持った、感動と笑顔と夢のある学校づくりを家庭、地域の方々と連携して実現させたいと考えています。

11月1日(水)クレアこうのすにて令和5年度吹上中学校音楽祭が行われました。今年度は4年ぶりに学年合唱、全校合唱を実施し、吹上中学校があらためて「歌声の響く学校」であることを感じられる1日となりました。特に3年生の学年合唱「群青」は、聴いている者を歌詞の世界観に引き込むほどの素晴らしい合唱でした。先輩から後輩へと吹上中学校の伝統の一つが引き継がれる瞬間だったとも感じました。参観された保護者の皆様も感動していただけたと思っています。

陸上競技部と女子卓球部ダブルス、そして駅伝男子チームはそれぞれ県大会に挑みました。その中で男子砲丸投げで5位入賞という見事な成果を残してくれました。全力を出し切った中ではありましたが、出場した生徒たちは現状に満足せず、次の大会に向けてさらに強くなりたい、速くなりたいと決意を新たにまたスタートを切りました。一つの経験がその人を変える瞬間だと感じました。これからの吹中運動部の活躍が楽しみです。

11月15日16日の2日間は3年生が、22日24日の2日間は1,2年生がそれぞれ期末テストに挑みます。中間テストでの課題を克服しつつ、普段の学習の定着度の確認、既習の知識を使って応用問題を解くなど、自分の知識や応用力を確認するテストにして欲しいと思います。人の評価はテストの点だけで計れるものではありませんが、テストを受けるまでの努力の積み重ねは後々、力となって身に付きます。校訓でもある「継続は力なり」を体現する吹中生であって欲しいと願います。

吹中生は日々の学校生活を通して自分を成長させています。今後も「チーム吹中」として教職員一丸となり、生徒の可能性を伸ばし鍛える教育活動を展開してまいります。引き続き、皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。